
暖情表現

希羽

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

曖情表現

【Nコード】

N2890K

【作者名】

希羽

【あらすじ】

曲を作ろうと友人に誘われ作詞しました。
音楽歴3年・・・
未熟ながら頑張ってみます。

この気持ちになんと名前をつけよう？

伝えたいけれど言葉にはならない

カタチにできない 最後の禁忌

街の明かりに背を向けて 常識達の手を振り払って

やっと手に入れたあなたの笑顔は 廃墟に咲いた一輪の花

重なる以外の唇はいらない 目と目があって手と手が触れ合って

気づけば冷たい月の下 肩を並べて傷を舐めあった

理由もないのに涙が・・・

心はあなたの喜びに一つ癒され

小さな曇りに十毒される

それでもふたりは この世にひとりの

愚者を愛する愚者　を愛する

趣味も知らない　理由も知らない

過去も知らない　理想も知らない

あなたのことはなんにも知らない

そしてあの言葉もまだ口にしてない

簡単に　簡潔で　単純で　率直なあの言葉

でもそれじゃない

伝えたいのは　そんなのじゃないはずなのに

この世界で知るには早過ぎた感情

残っているのは喪失か絶望

それでも誰かがこの世に一つの

優しい禁忌をつぶやかないと・・・

「愛してる」

曖昧な気持ちを曖昧なままに

心はどうして許してくれない？

言葉なんてただの容易いおもちゃ

ただの恋人に縛り付けるだけ

愛することなど一度もなかった

かけがえのない感情に比べれば 愛なんて卑下な塵の様

さよなら 過去に愛した人

愛しているとき それは曖昧

カタチはなくなつて言葉にならない

失ったときに僕らは愛を知る

神様でさえも手段を得ない

心のジレンマ

曖昧表現

愛によく似た

（後書き）

あなたならどんな曲調、楽器、テンポ、ジャンルが浮かぶでしょうか？

音楽的なイメージを含めて感想を書いていただければ嬉しいです。

是非お願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2890k/>

愛情表現

2011年1月16日04時47分発行